

# 環境教育「まず、今できることから」 歴史に学ぶ

発行所:地域環境活性化協議会  
編集者:代表幹事 高橋 賢一  
連絡先:市民活動支援センター  
尾張旭市渋川町三丁目5番地7  
(渋川福祉センター内)  
TEL0561-51-2878



2012/05/06

今年も田植えの時期になりました。平成三十四年六月十日(月)晴  
三年に一回は機械で土耕をしました。



2012/05/26

「フランキー(カリステモン)」  
小・中学生の部



「フランキー」のような形の花を咲かせることから「フランキー」と呼ばれるカリステモンが田圃の隅の方で見頃を迎えた。皆さんさんには赤く咲いている花に興味深そうに見入っていた。  
カリステモンはオーストラリア原産の高さ3メートルほどの花木で、初夏から梅雨にかけて花が咲く。毎年この咲く花がのしみで、情熱的に田植えの時期に咲く花は、よいお米が育ちますようにと笑顔で迎えているようです。子供達は、この花から元気をもらうことを楽しみに、田植えを頑張ります。

▲今年も荒れている土地を機械でしっかり耕しました。代播も行ないました。  
六月十日(月)は入梅入り。本ものの稲作体験。ぬるい水と粘土のまな田にはじめて素足を突っ込んで子どもたちは、「何だ、こまあ」足が抜けません。ほとんどの声も上げ子供達ははしゃいでいた。  
稲穂が頭を重く、黄金色になった秋口。鎌はまき、刈り教室も迎えるのを待とうどうしいな。



▲カリステモンが咲き始める前でポニーダンスをしました。小中学生一生懸命に植えています。

